

[日本医学会ホームページへ](#)

研究倫理教育研修会



研究倫理教育研修会とは

近年、基礎研究と臨床研究で、研究倫理に問題がある事例が明らかになり、社会的にも問題となっているが、医学系学会では、このような研究倫理問題に対して社会的な説明責任があると考え、日本学術会議「科学研究における健全性の向上に関する検討委員会」の提言「研究活動における不正の防止策と事後措置－科学の健全性向上のために－」（平成25年）では、「学会連合などの科学者コミュニティは、専門家集団として職業倫理規程の制定と倫理意識の普及に努めなければならない。」と提言されている。

そこで、日本医学会連合では、学会レベルで、研究倫理の問題が起こらないようにするために、また、万が一問題が起こった場合に迅速かつ適切に対応できるようにするために、平成26年に「研究倫理委員会」を発足させた。そして、日本医学会分科会全体で、研究倫理のあり方、研究倫理問題の予防と発生時の対応について情報を共有し、各分科会会員の教育啓発に活かしていただくために、平成27年度から、日本医学会連合研究倫理委員会、日本医学雑誌編集者組織委員会、日本医学会利益相反委員会合同で、「研究倫理教育研修会」を開催することを決定した。第1回研究倫理教育研修会「医学研究倫理を考える」では、日本医学会分科会の倫理委員会委員長を中心にお集まりいただき、医学研究倫理について広く議論することにした。この研修会の資料を参考にして、各分科会においても医学研究倫理に関する教育・研修を強化していただきたいと考えている。なお、平成30年度から、日本医学会連合診療ガイドライン検討委員会も参加することとなった。

議事要旨

第5回研究倫理教育研修会

テーマ：「アンケート調査による現状と今後の課題」

日時：2019年5月30日（木曜日）13:00～16:35

場所：日本医師会館 大講堂

出席者： [出席者名簿](#)（敬称略）

対象：日本医学会分科会の倫理委員会、診療ガイドライン検討委員会、編集委員会、利益相反委員会の代表者またはそれに準ずる者（1分科会5名以内）

主催：日本医学会連合研究倫理委員会、日本医学会連合診療ガイドライン検討委員会、日本医学雑誌編集者組織委員会、日本医学会利益相反委員会



プログラム

座長：市川 家國（日本医学会連合研究倫理委員会委員長）
南学 正臣（日本医学会連合診療ガイドライン検討委員会委員長）
北村 聖（日本医学雑誌編集者組織委員会委員長）
曾根 三郎（日本医学会利益相反委員会委員長）

開会挨拶

門田 守人（日本医学会長）

学術データは誰のものか－悪徳雑誌からデータ・シェアリングまで－

有田 正規（国立遺伝学研究所生命情報・DDBJセンター長・教授）

「日本医学会 医学雑誌編集ガイドライン 第2版」について

北村 聖（東京大学名誉教授／地域医療研究所シニアアドバイザー）

臨床研究とCOI管理：国際的な動向を踏まえて

曾根 三郎（日本医学会利益相反委員会委員長／徳島大学名誉教授／徳島市病院事業管理者）

分科会アンケート調査から見たCOI管理の問題点と今後の課題

土岐祐一郎（大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学教授）

診療ガイドラインのこれまで・これから

中山 健夫（京都大学大学院医学研究科健康情報学教授）

本邦における診療ガイドラインの在り方

南学 正臣（東京大学大学院医学系研究科腎臓内科学／内分泌病態学教授）

臨床研究法施行をふまえたこれからの臨床研究倫理審査

吉田 雅幸（東京医科歯科大学生命倫理研究センター長・教授）

望まれる学会間の倫理指針および学習機会の共通化

市川 家國（信州大学医学部特任教授）

総合討論

[閉会挨拶](#)

飯野 正光（日本医学会副会長）

研究倫理教育研修会

[第4回研究倫理教育研修会](#)

日時：平成30年5月8日（火曜日） 13:00～16:00

場所：日本医師会館 大講堂

[第3回研究倫理教育研修会](#)

日時：平成29年5月25日（木曜日） 13:00～16:00

場所：日本医師会館 大講堂

[第2回研究倫理教育研修会](#)

日時：平成28年5月16日（月曜日） 13:00～16:00

場所：日本医師会館 大講堂

[第1回研究倫理教育研修会](#)

日時：平成27年5月15日（金曜日） 13:00～16:00

場所：日本医師会館 大講堂

[このページの先頭へ](#)

Copyright © [研究倫理教育研修会](#) All Rights Reserved.